

コンピュータを使った音楽の楽しみ

< 概 要 >

音楽科研究主題「自分らしさを創造的に表現する力を育てる指導の在り方」の追究にあたり、コンピュータを使った音楽表現に取り組むことにした。平成9年度に音楽を選択している1年生の生徒を対象に行ったアンケートによると、音楽の授業において学習したい内容の上位に、「合唱」「鑑賞」「楽器演奏」という3つがあったが、「コンピュータミュージック」に関しては皆無であった。これは、生徒の経験がないことに起因していた。そこで、まず経験させることから考え、学習指導計画を立て実践するなかで生徒の様子を見ることにした。

以下は、「X G Works」シーケンサーソフトを活用した授業の報告である。

<キーワード> 自分らしさ 創造的な表現 コンピュータミュージック

< 学習活動 >

「自分らしさ」が発揮されやすいようにするために個人課題を設定させ、取り組む時間を確保することにした。

「創造的に表現する力」を育てるために様々な機能を紹介し、自分の課題にあった機能を活用できるよう助言をした。

授業の流れ

全員で基本操作を復習する。

全員で四声のカノンを鍵盤で合奏する。

前時までの個人課題の確かめをする。

個人課題に取り組む。仲間との自由な交流
教師による仲間の作品の紹介

反省用紙に記入

授業での生徒の様子

- ・毎時間、早くから準備し、進んで活動する姿が多く見られた。
- ・いろいろな楽譜を生徒が自分から進んで探し、研究することができた。
- ・楽譜について理解を深めることができ、また意欲的に教師に質問したり、友達同士教え合ったりする姿が多く見られた。



題材指導計画（全7時間）

- 第1次 コンピュータミュージックの基本操作を学習する（2時間）
- 第2次 自由に楽しみながらコンピュータの操作に慣れる（1時間）
- 第3次 自分の課題を決め取り組む（3時間）
- 第4次 作品を発表し評価する（1時間）



- ・生徒が入力したコンピュータミュージックのデータ「大地讃頌」の演奏を聴いていたら、自然にクラス全員で合唱になった。
- ・「きらきら星」や「第九交響曲」などを、アレンジして入力する姿が見られた。
- ・コンピュータの機能のオートアレンジャーを使った作品があった。
- ・コンピュータに使用しているキーボード(鍵盤楽器)でパッヘルベルのカノンを5つのパートに分け、色々な音色で演奏したが大変好評だった。(1時間扱い)
- ・最後の発表の時間は、全員楽しそうに最後まで集中して全員の作品を鑑賞した。
- ・演奏技術がなくても自分の思い通りに音楽を鳴らすことが出来る喜びをどの生徒も味わっていた。



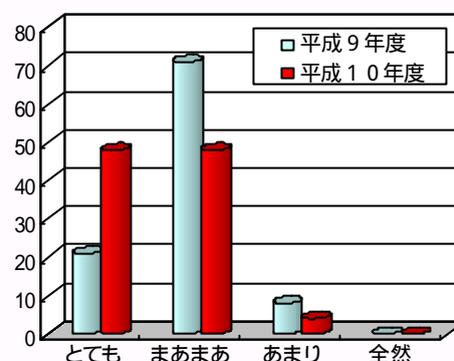
生徒の感想から(作品発表を終えて)

もっとやりたかった。曲づくりの時間ももっとほしかった。自分の中ではもっと他のものを作りたかったので残念。たくさんつくっている人がいっぱいいたのですごくいいと思った。また、ぜひやりたい。とてもいい音楽の授業だったと思う。こんな風に楽譜と音符とか他の色々な楽器と触れ合えるのがすごくいいと思う。(K・H・女子)

すごく楽しかった。コンピュータでここまで曲が作れるとは思ってもみなかった。機会があれば他の曲も作ってみたいと思った。みんなはすごく一生懸命で立派な曲ができていた。(K・S・女子)

「かえるの歌」をオートアレンジャーで変えてみた。本当はもっと長くするつもりだったけど、時間があまりなくて一回しかできなかった。でもオートアレンジャーで音を変えたりテンポを変えたりしてシンプルな曲を激しい曲にできた。(Y・K・男子)

コンピュータミュージックの学習を終えた生徒に「音楽の授業は楽しいですか。」と聞いたところ、平成9年度の傾向と比べて「とても楽しい」と答えた生徒が半数近くいた。



<まとめ>

「自分らしさを創造的に表現する力」を育てるために、コンピュータミュージックの導入は有効であった。小学校における創作の楽しさを体験することや、中学校において合唱だけでなく多様な音楽学習を通して作り出す喜びを味わうことは生涯学習の基礎をつくる元になっていることが、この生徒たちの姿を見ていて分かった。音楽の基礎が十分でなくてもコンピュータミュージックで自分の作品をつくることはできるが、確かな力を身に付けた生徒の作品には、音楽の美しさも表現されているものが多かった。

この研究を通して様々な機能を活用することができた。芸術(音楽)を選択してくる生徒一人一人の個性が豊かに表現できるよう今後の活用方法を考えていきたい。

* 参考

< 音楽関係各種コンピュータソフト >

演奏を中心にしたソフト

会社名	ソフト名	用途
ヤマハ	X G w o r k s	シーケンサーソフト，演奏の細部まで設定が可能
R I M S H O T	SCORE Grapher Lite	

楽譜作成専用ソフト，スコア・パート譜作成ソフト

会社名	ソフト名	用途
(有)ミュージックプラン	M U S I C P R O	楽譜作成（容易にできる）
Coda Music Technology	F I N A L E	楽譜作成（本格的にできる）

楽譜を認識したり，楽譜を作成するソフト

会社名	ソフト名	用途
K A W A I	スコアリーダー	スキャナーによって楽譜を認識し作成

ソルフェージュ（聴音・新曲視唱）学習ソフト

会社名	ソフト名	用途
(株) C V - M I X	So-fa for Windows95	聴音・新曲視唱の独学用

作曲家，理論学習，音楽史学習，曲の解説・楽譜・演奏ソフト

会社名	ソフト名	用途
(株) カオインテグレイブ	THE PIANISTO 1 ~ 3	ピアノ名曲約 1000 曲を演奏や楽譜で紹介

画像及び説明入り楽曲鑑賞ソフト

会社名	ソフト名	用途
教育芸術社	楽器の博物館	楽器について，楽器の仕組み音色など紹介

楽器の説明や音色・奏法のソフト

会社名	ソフト名	用途
(株) 博報堂	世界の音楽と楽器	世界の民族楽器について音色や奏法など紹介